

長引くコロナ禍のイライラ…何を大切にして子育てすればいいの？

-オンラインで学ぶ-

コロナ禍における

子育てのヒント

10/26 (火) 10:30～12:00

#ENDviolence

コロナ禍で「ストレスにどう向き合うか」は、おとなにも子どもにも悩ましい問題です

ユニセフ指定募金で「しつけ」と称した暴力をなくす取り組みをすすめているカンボジアの現状を交えて、感情に折り合いをつけ、子どもの権利を大切にする子育てのヒントを伺います

講師 ● 甲斐田 万智子氏

認定 NPO 法人国際子ども権利センター（シーライツ）代表理事/
文京学院大学教員/広げよう！子どもの権利条約キャンペーン共同代表



開催方法 ● オンライン（ZOOM）/無料

定 員 ● 先着100名

主 催 ● 神奈川県ユニセフ協会

お申込み ● 県ユニセフ協会HP またはこちらの二次元コードから↓↓

【講師プロフィール】大学卒業後、日本ユニセフ協会勤務。その後、ブータン、インドに滞在しストリートチルドレンや貧困少女たちにかかわる。1996年にシーライツに入職。国内外で子どもの権利普及活動に携わる。2004年からカンボジアで児童労働・人身売買防止事業に従事し、2010年に帰国。編著『世界中の子どもの権利をまもる30の方法』（合同出版）共著『SDGsと開発教育:持続可能な開発目標のための学び』（学文社）など。



神奈川県ユニセフ協会では、2019年～2023年までユニセフ指定募金
「暴力と虐待からカンボジアの子どもたちを守る」へのご協力を呼びかけています